

長崎市立図書館 開館10周年！！



市立図書館開館10周年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長崎市立図書館は、平成20年1月、県庁所在地としては最後にできた図書館として開館いたしました。今年で10周年を迎えることとなりました。

市立図書館の誕生により、本市では、図書館行政の新たな一步を踏み出しました。図書館にある豊富で多様な資料や情報を提供することで、本に親しむ楽しさや豊かさをはぐくみ、知的創造を広げ、市民力の向上と地域の活力につながる、地域に根ざした図書館づくりに取り組んでまいりました。

おかげさまで開館以来、たくさんの市民の皆さまに利用していただいております。まもなく来館者1000万人を超えることとなります。

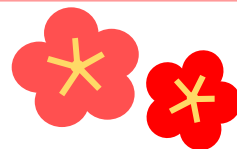
これからも、本を提供するだけに留まらず、皆さまがたの知的欲求を満ち、情報発信の拠点、生涯学習の場として、ご期待に添えるような魅力あふれる図書館を目指して参ります。

本年が、皆さまにとりまして、健やかに充実した年でありますよう心からお祈りいたします。



長崎市長 田上 富久

10周年を迎えて



いつも長崎市立図書館をご利用いただきありがとうございます。

仕事柄、各地の図書館を訪れる機会があります。美しい建物、素晴らしい蔵書、そして親切で知識豊かな図書館員が揃って初めて「素晴らしい図書館」だと感じます。「素晴らしい蔵書」と「知識豊かな図書館員」は一朝一夕では出来上がりません。皆様にご利用いただくことで育てられてまいります。そして、もう一つの大切な要素は利用者である皆様です。好奇心にあふれ意欲的な利用者によって図書館は作られていると言っても過言ではありません。今後も長崎市立図書館が皆様の学習や生活に役立つ場所であるよう、図書館員一同さらに精進してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

長崎市立図書館 総括責任者 長田 由美

長崎市立図書館 開館 10 周年！！



10 年前にプレイバック

長崎市立図書館が開館して、ちょうど 10 年。開館セレモニーは田上長崎市長のテープカットから始まり、諏訪小学校の児童たちには龍踊りを披露していただきました。

開館初日の 2008 年 1 月 5 日には約 1 万人もの方にご来館いただき、喜びと希望で胸がいっぱいになったことを覚えています。県庁所在地に市立図書館がなかったのは長崎市だけだったので、待ち望んでいた方も多かったのではないのでしょうか。



あれから 10 年が経ちました。毎日のようにご来館くださる方、展示やイベントを楽しみにされている方など、図書館は多くの方にご利用いただいています。

長崎市立図書館がたくさんの方に親しまれる図書館となっていることを、とても嬉しく思います。

2008 年の長崎

長崎では市立図書館開館だけでなく、いろいろなできごとがありました。

「九州・山口の近代化産業遺産—非西洋世界における近代化の先駆け—」（現「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」）が**世界遺産候補**になり、長崎の平和を象徴する**平和公園**が登録記念物になりました。11 月には列福式のために**ローマ法王**が来崎。また大正 14 年に開業し、多くの人が映画を楽しんだ**長崎ステラ座**が惜しまれながらも閉館した年でもあります。

長崎市立図書館のイベントを盛り上げてくださった方からもメッセージをいただきました！

長崎市立図書館創立十周年 お喜び申し上げます。

市立図書館は何か優しく、楽しく、ゆっくりと本を読み勉強できる処です。今後とも良呂しくお願い致します。

長崎歴史文化協会 越中 哲也さん

越中先生には、2008 年に長崎市立図書館が開館してから毎年行っている大好評のイベント「長崎学講座」の講師を務めていただいています。

立地の良さ、建物の美しさ、中身の充実と工夫、司書たちの働きぶり——長崎市立図書館は知の拠点として市民のあいだに根つき、市民に親しまれる、市民の誇れる、名実ともに「市民の図書館」に成長した。開館十周年おめでとう。

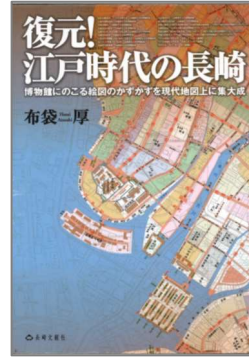
九州大学名誉教授・前長崎外国語大学学長
池田 紘一さん

池田先生は 6 年間、長崎市立図書館のイベントで人気だった「文学講座」の講師を務めてくださいました。現在も長崎市立図書館を見守ってくださっています。

カウンターから見た風景

カウンターでお尋ねがあるのは、巷で話題になっていること、趣味や生活に関することなどさまざまです。そういった興味関心や知的好奇心をサポートすることが、図書館の役割でもあります。

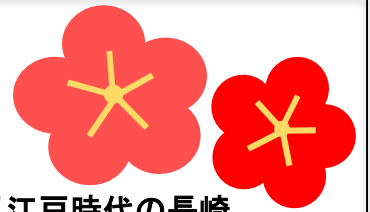
特に長崎に関することは、よくお問い合わせがあります。この10年で最も借りられた長崎本は『復元!江戸時代の長崎』。江戸時代につくられたさまざまな長崎の地図を現在の地図と比較しています。知識や写真が豊富なので、この1冊を読むだけでも当時の様子が浮かんできます。



『復元!江戸時代の長崎』

博物館にのこる絵図のかずかずを
現代地図上に集大成!

布袋 厚/編著
長崎文献社
N291.93 ホ



長崎市立図書館 10周年企画



長崎市立図書館 × NBC 長崎放送アナウンス部

オリジナル朗読 **出島から地球を見た男** 阿蘭陀通詞 志筑忠雄 伝

長崎市出身の蘭学者で阿蘭陀通詞でもある志筑忠雄。彼は「楢円」「引力」「鎖国」などの言葉を生み出しました。その言葉たちはどのようにして生まれたのか。志筑忠雄とはどのような人物だったのか。朗読劇を通して、イメージをふくらませてみませんか？

朗読する作品は、この企画のためにNBCアナウンサーが執筆したオリジナルストーリー「志筑忠雄伝」。

テレビでお馴染みのアナウンサーが朗読します！

2月11日(日・祝)

14:00~15:00

(13:30 開場)

会場：長崎市立図書館

多目的ホール

定員：120名

(申込不要・参加無料)

長崎市立図書館開館からこれまで、図書館運営に携わってきた方からのメッセージ

長崎市立図書館の10年

「図書館のあるまちに住む幸せ、図書館があるまちに住む喜び、図書館を誇れるまちに住む充足感。新しい図書館が長崎を変えていきます。長崎の人々の心を変えていきます。」

2008年1月5日の長崎市立図書館の開館にあわせ、ホームページに載せた巻頭言です。スタッフ一人ひとりのこの気持ちと、市民が図書館を育て、九州に長崎市立図書館ありという、高い評価を得る図書館になってきています。10周年おめでとうございます。

長崎市立図書館 初代 総括責任者 小川 俊彦 氏

図書館のあるべき姿

新刊書は毎週金曜日に並べるが、次週の金曜日には、高度な専門書も並んでいた棚がほぼ空っぽになった。いつも、「あの難しい専門書も借りられたのだなあ」と利用者に敬意を覚えた。図書館のあるべき姿を学んだ思いがする。

長崎市立図書館 元総括責任者 木俣 康之 氏

長崎しにせ会文庫



長崎市で創業し 100 年以上の業歴を有する老舗により構成される長崎しにせ会が平成 21 年 3 月、創立 50 周年記念事業の一つとして、長崎の青少年をはじめ、多くの人に幅広く世界に通用する大きな器の人間をめざし、物事の本質を考え抜く人間になっていただきたいという趣旨で、仕事に役立つ歴史・古典など先人の世間知・人間知・人生知を知るための図書 296 冊(150 万円相当)で文庫を創設されました。

その後も毎年寄贈を続けられ、今年は 31 冊(5 万円相当)の図書を寄贈していただきました。これまでに寄贈していただいた図書は 560 冊になります。

富永児童文庫

故富永和徳様が青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり社会づくりに貢献したいという趣旨で、昭和 56 年に 3,484 冊(300 万円相当)の図書で文庫を創設され、その後、平成 24 年までの 32 年間にわたり毎年寄贈を続けられました。

平成 25 年度からはご子息の富永和照様がそのご遺志を引き継がれ、今年度も 57 冊(10 万円相当)の図書をご寄贈いただきました。これまでにいただいた図書は 7,290 冊になります。



「写真展 旅する千羽鶴」

「旅する千羽鶴」とは、シリア周辺国のシリア難民キャンプで働く JICA 青年海外協力隊とキャンプ内子ども達やシリア人スタッフが作った“平和の展示”です。福島からスタートし、5つの地域を経由して最終目的地の長崎へやってきました。シリアで生きる子どもたちや、美しい景色を収めた写真を展示しています。シリア難民の“今”を感じてみませんか？

日程：1 月 22 日(月)まで
場所：長崎市立図書館 2 階展示ケース前

同時展示中！

「特別展示 本で旅するシリア」

シリアに関する本、シリア出身の小説家の著書や CD、DVD などを展示しています。こちらもぜひご覧ください！



映画会やおはなし会も行っています。
図書館のイベント情報は
チラシ、ホームページ、または
長崎市立図書館 公式 SNS で！



Twitter



Facebook

10 周年記念の
イベントについても
お知らせします！